

平成23年度 小松市立御幸中学校 学校評価計画

	自己評価			
	評価項目と具体的取組	評価指標	達成度判断基準	備考
① 確かな学力の育成	〈授業改善〉 学校教育目標に基づいた指導計画が立てられ、授業形態や内容など人的資源を活用し、適切に設定されている。	【満足度指標】 計画的な授業実践がなされ、授業力改善シート活用や、授業時数確保が万全か。学力調査の結果分析を授業改善につなげているか。	計画・実践・時数に A：満足である B：ほぼ満足である C：やや不足である D：不足である	主担当 教務 評価方法 授業力改善シート活用 学力調査分析 実施時期 各学期末と年度末
	〈指導計画・指導記録〉 校内研修の充実が図られるとともに、各教科での指導計画が適切に作成され実行されているか。教育課程におけるそれぞれの指導記録がしっかり整備されているか。	【成果指標】 授業参観、模擬授業ができたか。指導記録が整備され、毎月の提出確認、内容の充実が図られているか。	記録・提出が A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない	主担当 教務 評価方法 帳簿点検、整理 実施時期 各学期末と年度末
	〈指導法の改善〉 校内研修の充実を図るとともに、創意工夫に基づき、きめ細かな指導に心がけ、生徒の意欲を高め、基礎学力定着のための工夫をしている。	【満足度指標】 いしかわ学びの指針12か条に基づき校内研修を実施しているか。打合せを密にし、工夫、改善に取り組み、研修会参加など成果が上がっているか。T.T、少人数教育が機能しているか。	校内研修・打ち合わせ・改善・成果に A：満足である B：ほぼ満足である C：満足とはいえない D：不足である	主担当 教務・研究・少人数担当 評価方法 教職員・生徒・保護者へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末
② 豊かな心の育成	〈道徳教育〉 全体計画と指導計画のもと、道徳の時間の充実に努める。	【満足度指標】 時数が確保されており、年間計画に従って実践しているか。	道徳の時間の充実について A：満足である B：ほぼ満足である C：満足とはいえない D：不足である	主担当 道徳担当 評価方法 教職員へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末
	〈特別活動〉 集団の一員としての自覚を高め、良き校風作りのために、自主的・実践的活動となるように工夫している。	【満足度指標】 年間計画、生徒会テーマが確立され、事前指導もよく、十分な成果を設定しているか。人間関係作りの実践活動も取り入れているか。	計画・事前指導・成果が A：満足である B：ほぼ満足である C：満足とはいえない D：不足である	主担当 教務 評価方法 教職員へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末
③ 健康やかな体の育成	〈健康教育〉 食事、睡眠、運動など、食生活や生活習慣の改善、考慮が十分になされている。	【満足度指標】 自己の健康管理や、成長への自己健康管理がうまくできていけるか。心の教育への配慮がなされているか。	予防対策とその成果として A：常に適切な対応ができた B：ほぼ適切であった C：やや不適切であった D：不適切であった	主担当 保健 評価方法 生徒・保護者へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末
	〈食育推進〉 各教科、領域と関連しながら食に関する指導を行う。	【満足度指標】 栄養教諭の活用や、計画を立てて、家庭的な実践への浸透が図られたか。	残菜0、朝食・夕食完全摂取が A：達成できた B：ほぼ達成できた C：やや課題が残った D：大いに課題が残った	主担当 総務・栄養 評価方法 保護者へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末
	〈部活動の推進〉 有効な教育活動として、心身の健康や日々の生活態度の向上、人間的な成長を図る。	【満足度指標】 部活動を通して、心身の健康や生活態度・人間関係の向上が見られたか。	部活動を通しての生徒の成長が A：満足である B：ほぼ満足である C：満足とはいえない D：不足である	主担当 総務・部活動担当 評価方法 保護者へのアンケート 教職員アンケート 実施時期 各学期末と年度末
④ 生徒指導の充実	〈生徒指導〉 全教職員の共通理解と相互補完をしながら、適切な配慮、意識をもって指導に当たっている。	【満足度指標】 情報交換、共通理解の場をよく持ち、適切な対応ができて成果があるか。	理解・対応・成果が A：満足である B：ほぼ満足である C：満足とはいえない D：不足である	主担当 生徒指導 評価方法 情報交換会 校務委員会 実施時期 各学期末と年度末
	〈生徒会活動〉 生徒会テーマ「輝」のもと良き校風作りのために、自主的・実践的活動が積極的かつ継続的に行われている。	【満足度指標】 生徒会テーマのもと、行事や日々の活動において、十分な成果をあげているか。	生徒会の前向きな取り組みが A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない	主担当 生徒指導 評価方法 教職員へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末
⑤ 組織的な学校運営	〈組織的な学校運営〉 プロの教育集団としての自覚を持ち、主任機能の強化を図り、各分掌・学年の主体的、積極的な取り組みを推進するとともに、適切な連絡・相談・助言を通して、組織的・機動的な教育集団を確立する。	【満足度指標】 校務委員会を通して方向性が確認され、それに基づき各学年や分掌部会が機能し、提案や建設的意見がよく出され、前向きに取り組んでいるか。	組織的・機動的な運営が A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない	主担当 総務 評価方法 教職員へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末
	〈学校事務〉 通達・報告文書や公的諸帳簿および金銭出納簿が適切に処理・保管され、スムーズな新校舎移転ができる。	【成果指標】 遅滞なく処理され、保管も適切で経理も明快であるか。新校舎移転に際し、備品や文書の整理整頓がきちんと行われているか。	文書の処理・保管・経理が A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない	主担当 事務・総務 評価方法 教職員調査 実施時期 各学期末と年度末
	〈危機管理〉 災害訓練が計画され、日々の健康・安全対策が適切にとられ、報告・連絡・相談を十分に行い、危機管理に応じた緊急対応体制を確立する。	【成果指標】 避難訓練や安全対策、安全点検、適切な施設・備品の管理が組織的になされているか。	訓練・安全対策・管理が A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない	主担当 生徒指導・保健・管理 評価方法 教職員へのアンケート 安全点検 実施時期 各学期末と年度末
⑥ 家庭・地域との連携	〈参加・協力〉 地域に密着した理事会の運営と支援で、保護者との相互理解とPTA行事への積極的な参加をはかる。	【満足度指標】 保護者が積極的に行事に参加する体制、機会を作ることができたか。	保護者の各行事の参加率が A：90%以上 B：80%以上 C：50%以上 D：50%以下	主担当 総務・各担当 評価方法 保護者参加調査 実施時期 各学期末と年度末
	〈情報交換〉 携帯メール配信システムによる意思疎通の促進と、委員会活動においても、積極的な活動ができて全体に配慮した情報の共有や活用がなされている。	【満足度指標】 携帯メール配信システムの加入率が増加し、有効なサービスができていくか。理事会の運営のあり方が適切で、情報交換や、理事会、教職員、保護者の相互の意識が高まったか。	全保護者・公職者との情報交換が A：よくできた B：できた C：やや課題が残った D：大いに課題が残った	主担当 総務・各担当 評価方法 PTA理事会情報交換 実施時期 各学期末と年度末
	〈地域との連携〉 学校外部評価による改善、公表をもとに説明責任の明確化を図り、信頼関係づくりを推進する。授業公開や地域の人材活用を促進したり、生徒の地域活動への積極的な参加を増やす。	【努力指標】 町内・地域の行事への参加で町の一員としての参加自覚があったか。地域への貢献、参加を促進できたか。	地域との連携・参加が A：よくできた B：できた C：やや課題が残った D：大いに課題が残った	主担当 総務・各担当 評価方法 保護者へのアンケート 実施時期 各学期末と年度末